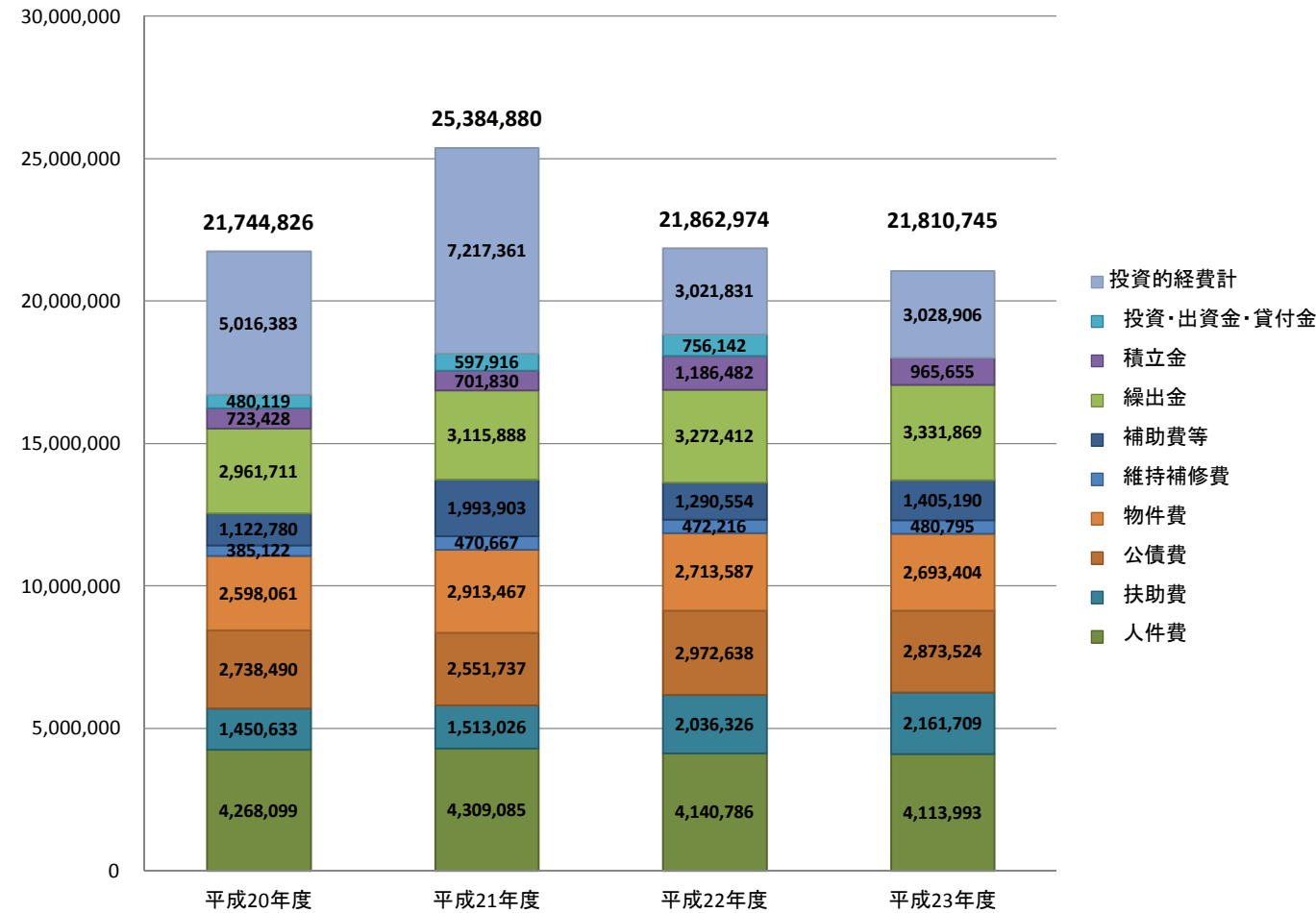


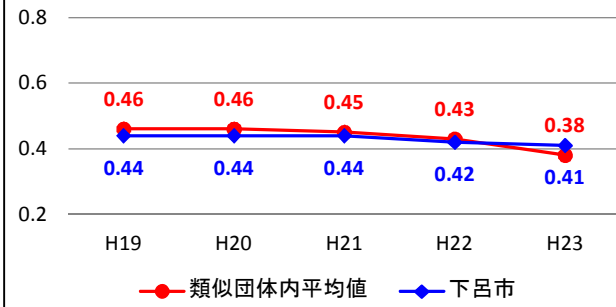
# 下呂市財政状況

## 普通会計決算額 (千円)



## 財政力

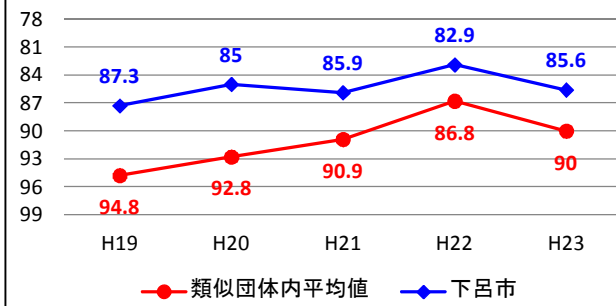
### 財政力指数



そのまちの財政力の強弱を表すもので、毎年の行政活動に必要なお金をどのくらい自力で調達できるか示したもの(数値が高いほど調達能力がある)

## 財政構造の弾力性

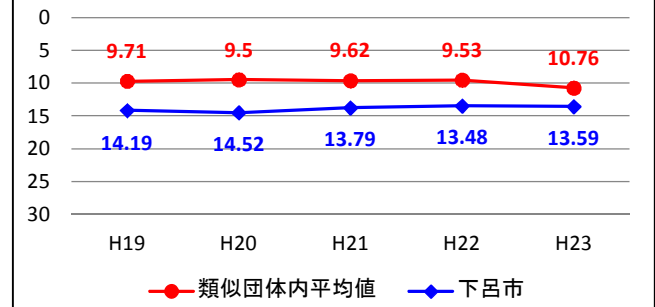
### 経常収支比率 [%]



お金の使い道の自由度を表すもので、そのまちが自由に使えるお金のうち、支払うことが避けられない必要な経費が占める割合を示したもの(数値が低いほど、自由に使えるお金が多くなる)目安として70~80%が「適正」、90%以上は「硬直化している」とされる。

## 公債費負担の状況

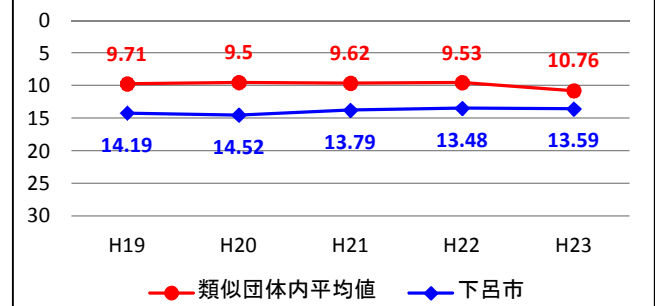
### 実質公債費比率[%]



標準財政規模(そのまちが毎年安定して得ることのできる収入)に対して借金返済がどのくらいになるか示したもの(数値が高いほど、収入の多くを借金返済に使うことになる)18%以上はイエローライン、25%以上はレッドライン

## 定員管理の状況

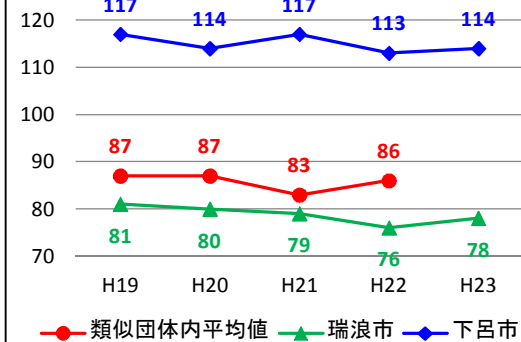
### 人口千人当たり職員数[人]



そのまちの人口千人当たりにおける職員数を示したもの

## 人件費

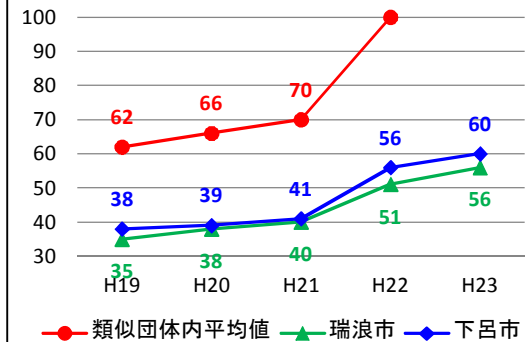
### 人口1人当たり人件費[千円]



人口1人あたりの人件費は、類似団体あるいは人口規模が均衡している瑞浪市と比較して、約1.5倍であり、年度毎にも大きな増減はなく横ばいである。

## 扶助費

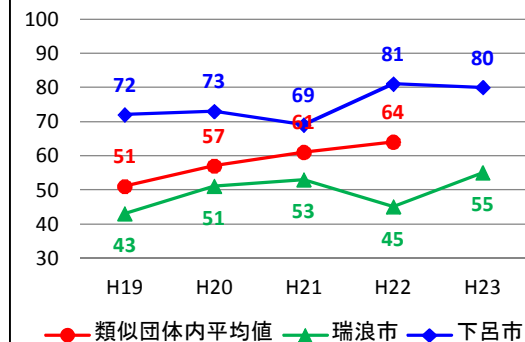
### 人口1人当たり扶助費[千円]



人口1人あたりの扶助費は、類似団体のその経費と比べて低い額であり、人口規模が均衡している瑞浪市とほぼ同程度の状況である。しかしながら、H22年度以降増加傾向にある。

## 公債費

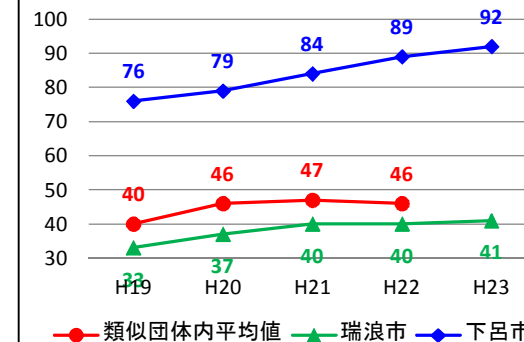
### 人口1人当たり公債費[千円]



人口1人あたりの公債費は、類似団体あるいは人口規模が均衡している瑞浪市と比較して、常に高い額で推移している。また、H22年度以降増加傾向にある。

## 繰出金

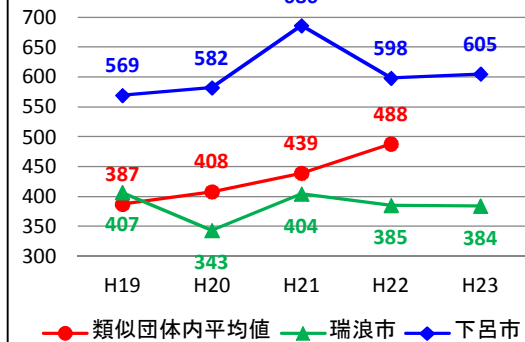
### 人口1人当たり繰出金[千円]



人口1人あたりの繰出金は、類似団体あるいは人口規模が均衡している瑞浪市と比較して、約2倍であり多額となっている。また、毎年度その額は増加傾向にある。

## 歳出額

### 人口1人当たり歳出額[千円]



人口1人あたりの歳出額は、類似団体と比較して約1.5倍、人口規模が均衡している瑞浪市と比較して、約1.7倍であり、多額となっている。また、毎年度その額は増加傾向にある。